

Ⅱ. 普及事業

1. 出版物など

■特別展図録

特別展「日本近代洋画の巨匠 和田英作展」

25.0×19.7cm 120頁

特別展「パリに生きる パリを描く ―M氏秘蔵コレクションによる―」

29.8×22.6cm 128頁

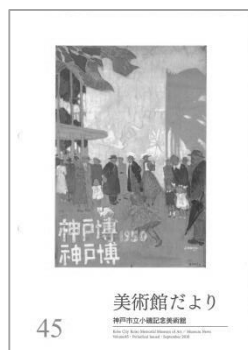


■美術館だより Vol. 45、46

美術館の活動を広報し、美術に関する話題も提供する。

平成28年9月、平成29年3月

A4判8頁



■年報No. 22 (平成27年度)

平成29年3月

A4判59頁

ホームページ上にて公開



■2016年R I Cエコアートカプセル記録集

平成29年3月発行

A5判16頁



■2016年みゅーじあむ活用術

平成29年3月発行

A5判24頁



■Web ページ

平成14年9月15日開設

当館について、展覧会、利用案内、小磯良平、普及活動、美術館通信、リンク
展覧会スケジュールにあわせて、データ更新(随時)

<http://www.city.kobe.lg.jp/koisomuseum/>

■出版物の販売状況

過去に開催した特別展図録などを美術館のミュージアムショップで購入できる。また、郵送も取り扱っている。

出 版 物 の 名 称	刊行年	販売価格
〈小磯良平および美術館関連〉		
小磯記念美術館所蔵作品総目録	1992年	3,300円
小磯記念美術館所蔵作品目録VOL. 2	1997年	1,200円
小磯記念美術館所蔵作品目録VOL. 3	1999年	2,000円
小磯記念美術館所蔵作品目録VOL. 4	2005年	1,200円
小磯記念美術館 研究紀要 第1号 小磯良平の作品〔辻〕, 小磯良平とアングル〔廣田〕, 「洋和服の二人(みなとの祭りの日)」と小磯良平の1930年代の作品 について〔金井〕	1996年	700円
小磯記念美術館 研究紀要 第2号 近代挿絵と小磯良平(戦前篇)〔金井〕, 田村孝之介の1945-64年 の画業(一)〔廣田〕, 印象—関口俊吾の主題と色彩表現〔辻〕	1998年	700円
小磯記念美術館 研究紀要 第3号 小磯良平と戦争画—従軍の記録と制作の過程〔廣田〕, 小磯良平に おける群像表現の探求と成果《働く人びと》(1953)に至るまで 〔辻〕	2008年	700円
生誕100年記念特別展 小磯良平の青年時代	2003年	2,000円
開館15周年記念特別展 藤島武二と小磯良平展	2007年	1,800円
小磯良平 聖書のさしえ展	2008年	1,440円
あなたが選ぶ小磯良平作品選	2013年	800円
〈他作家など〉		
特別展 林重義 没後50年展	1994年	2,000円
特別展 田中忠雄 回顧展	1998年	2,000円
企画展 神戸の洋画・戦後の再出発展	1998年	800円

特別展	川西英と神戸の版画展	1999年	1,800円
特別展	川端謹次展	2000年	1,600円
特別展	田村孝之介と神戸	2000年	1,800円
特別展	明治・大正 神戸生まれの芸術家たち展	2001年	1,500円
特別展	岡田謙三展	2004年	1,800円
特別展	没後50年 内田巖展	2004年	2,000円
特別展	受贈記念 石阪春生展	2006年	2,000円
特別展	西村元三朗回顧展	2006年	1,800円
特別展	日本近代洋画への道	2007年	2,000円
特別展	近代日本洋画の巨匠 黒田清輝展	2008年	2,000円
特別展	小磯良平没後20年記念 子どものいる風景	2008年	1,800円
特別展	中西 勝 展	2009年	1,800円
特別展	没後35年 宮本三郎展	2009年	2,000円
特別展	画家 岸田劉生の軌跡	2010年	2,000円
特別展	古家新とゆかりの画家たち	2010年	1,800円
特別展	没後100年 大下藤次郎展 美しき自然、友人	2011年	1,700円
特別展	昭和モダン 藤島武二と新制作初期会員たち	2011年	1,600円
特別展	マリー・ローランサンとその時代展	2012年	1,900円
特別展	自らを見つめる—画家と自画像	2013年	500円
特別展	関西学院の美術家	2013年	2,000円
特別展	新宮晋 地球の遊び方	2014年	1,500円
特別展	生誕120年 川西英回顧展	2014年	2,000円
美術館再開特別企画	コレクション再発見 小磯とゆかりの画家たち	2015年	700円
特別展	国立美術館巡回展 洋画の大樹が根付くまで	2015年	1,200円
特別展	野田弘志展—凍結する時	2015年	1,500円
特別展	日本近代洋画の巨匠 和田英作展	2016年	1,800円
特別展	パリに生きる パリを描く —M氏秘蔵コレクションによる—	2016年	1,500円

2. 特別展の講演会と関連講座

特別展の際には、外部講師等による講演会と当館学芸員による関連講座を実施した。

■特別展「日本近代洋画の巨匠 和田英作展」（会期：平成28年8月13日～10月10日）

開催日	演題	講師	開催場所	受講人数
8月20日 (土)	「和田英作の芸術 ～日本的洋画の一典型として～」	鹿児島市立美術館 副館長 山西 健夫 氏	美術館絵画学習室 (14時～ 15時30分)	32人

9月4日 (日)	関連講座「和田英作が目指した ひとすじの道－日本の“歴史”を 描く－」	小磯記念美術館学芸員 高橋 佳苗	美術館絵画学習室 (14時～15時)	30人
-------------	---	---------------------	-----------------------	-----

■特別展「描かれた花々 -小磯良平の植物画を中心に-」(会期:平成28年10月5日～12月11日)

開催日	演 題	講 師	開 催 場 所	受講人数
11月3日 (木・祝)	「牧野式植物図～植物分類学者が 描く植物の世界～」	高知県立牧野植物園 牧野文庫司書 村上 有美 氏	美術館絵画学習室 (14時～15時30分)	80人
10月23日 (日)	関連講座 「小磯良平と薬用植物画」	小磯記念美術館 学芸担当係長 廣田 生馬	美術館絵画学習室 (14時～15時)	23人

■特別展「パリに行き パリを描く -M氏秘蔵コレクションによる-」(会期:平成28年12月17日～平成29年2月19日)

開催日	演 題	講 師	開 催 場 所	受講人数
1月9日 (月・祝)	関連講座 「小磯良平、荻須高德とフラン ス」	小磯記念美術館 学芸担当係長 廣田 生馬	美術館絵画学習室 (14時～15時)	64人
2月5日 (日)	関連講座 「1920年代のパリ・モンパルナ ス」	小磯記念美術館学芸員 高橋 佳苗	美術館絵画学習室 (14時～15時)	65人

■コレクション企画展示「画家の“仕事”」(会期:平成29年3月4日～4月23日)

開催日	演 題	講 師	開 催 場 所	受講人数
3月5日 (日)	関連講座 「小磯良平の表紙画と壁画」	小磯記念美術館 学芸担当係長 廣田 生馬	美術館絵画学習室 (14時～15時)	14人
4月9日 (日)	関連講座 「小磯良平のポスターと綴帳デザ イン」	小磯記念美術館学芸員 高橋 佳苗	美術館絵画学習室 (14時～15時)	19人

3. 解説会、ギャラリーツアーなど

1年間を通じて、開館中の日曜日の午後2時から、学芸員による解説会やギャラリーツアーを行っている。特別展の開催期間中は、2階絵画学習室においてスライドを使いながら展覧会の見どころを紹介する解説会やギャラリーツアーを行い、作品選のみの開催期間中は、展示室を巡りながら、作品を前にして解説するギャラリーツアー形式で開催した。

	特別展解説会	作品選ギャラリーツアー
平成28年度	18回	16回

4. オリエンテーション

団体やグループでの来館の場合、事前の申し込みによって、学芸員が15～20分程度のオリエンテーションを行っている。場所は美術館2階の絵画学習室あるいはハイビジョンギャラリーを使用する。また、展示室内でのオリエンテーションも適宜実施している。美術館の概要、あるいは展示作品の紹介（特別展を含む）など、内容は希望によって指定することもできる。

	利用団体数	利用人数
平成28年度	32組	延べ827人

5. 美術講座

多くの方々により一層美術館に親しんでいただくため、平成9年度より各年度の下半期で6回シリーズとなる美術講座を開催している。「美術館を楽しもう」をテーマに、近隣の美術館等のご協力をいただいて開催した。

開催日	演 題	講 師	受講人数
10月21日(金)	「小磯良平の描いた薬用植物画」	神戸市立小磯記念美術館 学芸担当係長 廣田 生馬	74人
11月18日(金)	「知られざる大阪画壇 —埋もれたしまった 大阪文化を再考する—」	大阪商業大学総合経営学部 准教授 明尾 圭造 氏	70人
12月9日(金)	「小松益喜の絵画パスポート」	神戸ゆかりの美術館 学芸員 金井 紀子	63人
1月20日(金)	「フジタが描いた巴里風景 —出会いと愛着のまなざし—」	神戸市立小磯記念美術館 学芸員 高橋 佳苗	63人
2月17日(金)	「白鶴美術館創立者鶴堂と そのコレクション」	白鶴美術館 主任学芸員 海原 靖子 氏	58人
3月17日(金)	「西洋名画の見方 II」	神戸市立小磯記念美術館 館長 岡 泰正	66人

■開催場所：美術館 2F 絵画学習室

延べ 394人


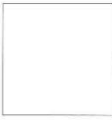





6. 連携講座・出前講座等

開催日	演 題	講 師	会 場
9/21	松方幸次郎の真実 ～神戸とのかかわりを軸に	当館館長 岡泰正	神戸メリケンパーク オリエンタルホテル
9/17	松方コレクション再考	当館館長 岡泰正	神戸市立博物館
10/25	小磯良平氏と神戸ゆかりの芸術家	当館学芸員 高橋佳苗	シルバーカレッジ (しあわせの村)
11/3	日本人画家にとってのパリ	当館担当係長 廣田生馬	稲沢市荻須記念美術館
11/23	小磯良平と同時代の画家たち —フランス絵画への憧れ	当館担当係長 廣田生馬	逸翁美術館 マグノリアホール
1/21	パリに生きる、パリを描くを楽しむ	当館担当係長 廣田生馬	六甲勤労市民センター
3/25	古地図にみる世界	当館学芸担当課長 三好唯義	コープカルチャー 生活文化センター

7. スタンプラリーの開催

今年度もリピーターの確実な確保に向けて、当館オリジナルでスタンプラリーを継続的に実施することとし、台紙を印刷・作製し、来館者に配付した。平成22年度から始め、7年目となる。

平成28年度に実施した5会期の展覧会をスタンプ押印の対象とした。このうちの3会期の展覧会にご来館・ご鑑賞いただいた方を対象に、平成29年度に開催するお好きな展覧会にご招待する企画である。会期毎にスタンプのデザインとスタンプインクの色にも工夫を凝らして、スタンプの押印そのものも楽しんでいただけるように配慮した。

神戸市立小磯記念美術館 展覧会スタンプラリー	4/16(土)～7/31(日)	8/13(土)～10/10(月・祝)	10/15(土)～12/11(日)	12/17(土)～2/19(日)	3/4(土)～4/23(日)
	◆小磯良平作品選Ⅰ 一油彩ー ◆新聞連載小説挿絵原画展 「源藏殿」(二) コレクション企画展示 絵画の中の「和」	小磯良平作品選Ⅱ 特集：奥く入ひと 特別展 日本近代洋画の巨匠 和田英作展	小磯良平作品選Ⅲ 一油彩ー 特別展 描かれた花々 ー小磯良平の植物画を中心にー	小磯良平作品選Ⅳ 一油彩ー 特別展 ハリに生きる ハリを描く ーM氏秘蔵コレクションによるー	小磯良平作品選Ⅴ 一油彩ー コレクション企画展示 画家の「仕事」
					
3つ以上のスタンプを集めると 2017年度の展覧会に1回ご招待。 2016/4/16(土)～2017/4/23(日)	stamp	stamp	stamp	stamp	stamp

8. RIC（六甲アイランドシティ）内3美術館連携事業

神戸市東灘区にある六甲アイランドシティには、神戸ゆかりの美術館・神戸ファッション美術館・神戸市立小磯記念美術館の3つの美術館が存在している。これまで継続的に月例での事務連絡会議を実施してきている。

平成28年度も3館での連携事業の継続について意見交換しながら、各館が館外で協力してイベントを実施していくことで合意し、具体的な内容について協議を重ねた。こうした中、六甲アイランド地域振興会、神戸ファッションプラザのご協力を頂き、「RICエコアートカプセル2016」を10月15日

(土)・16日(日)に3館の共催によってサン広場ならびにリバーモール周辺、小磯記念美術館で開催した。

9. 子供のための美術講座（美術館大作戦）

展覧会の開催にあわせて、美術館スタッフとともに作品を楽しみ、作品や美術館に親しむ機会をより広く提供するために、企画・開催した。神戸大学大学院発達科学部 勅使河原ゼミをはじめ、外部団体とも連携して行った。

また、28年度文化庁『地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業』、『神戸まちづくり六甲アイランド基金助成事業』として“RICエコアートカプセル2016”を開催した。

	名称	回数	月日	対象	参加人数
1	美術館大作戦1 “「和」日本らしさをさがそう”	1	4/30	小・中学生	24
2	美術館大作戦2 “着物の柄をデザインしよう”	1	5/21	小・中学生	52
3	美術館大作戦3 “美術館のひみつたんけん隊”	2	6/25 7/30	小・中学生	40

4	美術館大作戦4 “自分美術館をつくろう”	1	827	小・中学生	36
5	美術館大作戦5 “はじめてのおかいものごっこ ～出張どんぐりマーケット～”	1	10/9	幼児親子～中学生	27
6	美術館大作戦6 「RICエコアートカプセル2016」 オープニングイベント “折りぞめをしよう”	1	10/15	幼児親子～中学生	15
7	美術館大作戦7 「RICエコアートカプセル2016」 メインイベント	1	10/16	幼児親子～一般	2100
8	美術館大作戦8 “花を描こう”	1	11/26	4歳～中学生	30
9	美術館大作戦9 “作品の中に入れてみたら”	2	1/14 3/11	4歳～中学生	27
10	美術館大作戦10 “お気に入りのかたちを集めよう”	1	2/11	4歳～中学生	18
		12	延べ人数		2,369

■美術館大作戦1 「『和』日本らしさをさがそう」
(小磯良平作品選Ⅰ／コレクション企画展示「絵画の中の“和”」)

日 時：4月30日(土) 午後2時～

対 象：小・中学生

参加人数：24名

内 容：小磯作品の中にかくれた日本らしさを探しながら鑑賞し、自分の見方や他の人の見方を知った後、展示室でスケッチをした。

協 力：神戸大学大学院人間発達環境学研究科 勅使河原ゼミ
神戸シルバーカレッジ美工0B



■美術館大作戦2 「着物の柄をデザインしよう」
(小磯良平作品選Ⅰ／コレクション企画展示「絵画の中の“和”」)

日 時：5月21日(土) 午後2時～4時半

対 象：小・中学生

参加人数：52名

内 容：展示されている作品の和柄に焦点を当て鑑賞し、自分なりの「着物の柄」を楽しんで作った。

協 力：神戸大学大学院人間発達環境学研究科 勅使河原ゼミ
神戸シルバーカレッジ美工0B



■美術館大作戦3「美術館のひみつたんけん隊」
(小磯良平作品選Ⅰ／コレクション企画展示「絵画の中の“和”」)

日 時：6月25日(土)・7月30日(土) 午後2時～
対 象：小・中学生
参加人数：40名
内 容：記者になった参加者が美術館スタッフと共に作品や施設を楽しく調査し、いろいろなスクープや報道にあふれた新聞作りをした。
協 力：神戸大学大学院人間発達環境学研究所 勅使河原ゼミ
神戸シルバーカレッジ美工0B



■美術館大作戦4「自分美術館をつくろう」
(特別展「日本近代洋画の巨匠 和田英作展」／小磯良平作品選Ⅱ)

日 時：8月27日(土) 午後2時～
対 象：小・中学生
参加人数：合計36名
内 容：特別展を鑑賞して展覧会や美術館への知識を深めた後、作品を選んだり並べたりして自分アレンジのミニ美術館を作った。



■美術館大作戦5「はじめてのおかいものごっこ
～出張どんぐりマーケット～」
(特別展「日本近代洋画の巨匠 和田英作展」／小磯良平作品選Ⅱ)

日 時：10月9日(土) 午前10時～午後3時
対 象：幼児親子～中学生
参加人数：27名
内 容：小磯記念美術館周辺の公園などで、自分たちでどんぐりを集め、どんぐりで工作して手作りグッズマーケットを開催。自然に触れ合いながら、自身で集めた材料で工作することで参加者の創意工夫する感性の刺激につながった。
講 師：六甲道児童館 金坂尚人氏



木の実で作った品物でお見せやサンごっこ

■美術館大作戦6「折りぞめをしよう」
RICエコアートカプセル2016 オープニングイベントのプレイベントとして実施。

日 時：10月15日(土) 午前10時～12時
対 象：幼児親子～中学生
参加人数：15名
内 容：和紙を折り染料につけて広げると簡単に美しい模様ができる折り染め。たくさん染めて、エコアートカプセルの会場を飾るガーランドを作った。



■美術館大作戦7 「RICエコアートカプセル2016 メインイベント」

- 日 時：10月16日(日) 午前11時30分～16時30分
主 催：RICエコアートカプセル実行委員会（神戸市立小磯記念美術館、神戸ゆかりの美術館、神戸ファッション美術館）／神戸・阪神間美術館・博物館連携プログラム実行委員会
後 援：神戸新聞社
協 力：六甲アイランド地域振興会／六甲アイランドCITY自治会／東灘区役所／神戸ファッションプラザ／神戸新交通株式会社／フォトジョー／ペんてる株式会社／本州四国連絡高速道路株式会社／マクドナルド六甲アイランド店
助 成：公益信託神戸まちづくり六甲アイランド基金
平成28年度文化庁「地域の核となる美術館・博物館支援事業」
企画協力：株式会社ニュースダスト／PIC六甲アイランド
場 所：神戸ファッションプラザ3階サン広場／
神戸ファッション美術館1階エントランス／六甲アイランド
内リバーモール周辺
参加人数：合計 約2,100名
内 容：一般参加アーティスト、地域作家、PIC、美術館、博物館、
学校など 38組が「アートでつなぐあいランド」のテーマの
元、ワークショップやパフォーマンスを展開。アートを通して、
創り出す喜びを分かちあうことで、会場には世代や文化
を超えた様々な交流が生まれた。



■美術館大作戦8 「花を描こう」

(特別展「描かれた花々ー小磯洋平の植物画を中心にー」／小磯良平作品選Ⅲ)

- 日 時：10月31日(土) 午後2時～
対 象：4歳～小・中学生
参加人数：30名
内 容：特別展「描かれた花々ー小磯洋平の植物画を中心にー」の作品を鑑賞し、自分の好きな表現を見つけて、いろいろな技法に挑戦しながら花を描いた。
協 力：神戸大学大学院人間発達環境学研究科 勅使河原ゼミ
神戸シルバーカレッジ美工OB



■美術館大作戦9 「作品の中に入ってみたら」

(特別展「パリに生きる パリを描くーM氏秘蔵コレクションによるー」／小磯良平作品選Ⅳ)

- 日 時：1月14日(土)、3月11日(土) 午後2時～
対 象：4歳～小・中学生
参加人数：合計27名
内 容：特別展「パリに生きる パリを描く」を鑑賞した後、好きな建物の絵を描いてパリの街を立体的に作り、そこに自分の姿を登場させてパリ旅行の気分を味わった。
協 力：神戸大学大学院人間発達環境学研究科 勅使河原ゼミ
神戸シルバーカレッジ美工OB



■美術館大作戦10「お気に入りのかたちを集めよう」
 (コレクション企画展示「画家の“仕事”」／小磯良平作品選V)

日 時：3月11日(土) 午後2時～

対 象：4歳～小・中学生

参加人数：18名

内 容：正確で端正なデッサンで知られる小磯作品を鑑賞し、お気に入りの「かたち」を見つけ、自分なりのテーマを見つけて「コレクションブック」を作った。

協 力：神戸大学大学院人間発達環境学研究所 勅使河原ゼミ
 神戸シルバーカレッジ美工0B



10. 大人のためのワークショップ

展覧会の開催にあわせて、美術館スタッフとともに作品を楽しみ、作品や美術館に親しむ機会を子どもだけではなく、大人の方にも提供するために企画・開催した。

■大人のための美術講座「水彩画で描く花」
 (特別展「描かれた花々ー小磯良平の植物画を中心にー」／小磯良平作品選III)

日 時：12月10日(土) 午後1時～5時

対 象：一般

参加人数：20名

講 師：楠森道剛氏(洋画家・一陽会会員)

内 容：小磯良平の植物画を学芸員と鑑賞し、講師・楠森道剛氏の指導のもと生花をモチーフに水彩画に取り組んだ。



11. 学校との連携

	活用区分/学校の種類	幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学校	大学	学校数合計	参加者合計
美術館で利用	1：学校団体鑑賞	5	22	2	0	2	2	33	1598
	2：学校団体見学	0	0	0	0	0	0	0	0
	3：課外活動での利用	0	1	3	0	0	1	5	333
学校で利用	4：出張授業(授業回数)	3	19	1	0	0	0	23	1356
	6：鑑賞ガイド教材利用	0	12	3	0	0	0	15	1938
	7：教材開発・研修利用	0	1	0	0	0	0	1	28
	計	8	55	9	0	2	3	75	5253

■団体鑑賞

〈小磯良平作品選Ⅰ〉

	日付	学校名	対象学年	ｸﾗｽ数	人数
1	4月16日	甲南女子大学			18
2	5月6日	西脇小学校	5	2	47
3	6月2日	塩屋北小学校	5	2	79
4	6月4日	常盤大学			88
5	6月9日	福住小学校	4	3	73
6	6月10日	高倉台小学校	5	3	84
7	6月21日	檉野台小学校	4	2	50
8	6月28日	明親小学校	5	3	83
9	6月29日	住吉中学校	1・2・3	1	4
10	6月30日	本山中学校	1・2・3		42
11	7月12日	御影北小学校	6	4	154
12	7月15日	会山下小学校	4	4	130
13	7月22日	大原中学校	1・2・3		18
14	7月27日	大宇陀中学校	1・2		6
計				24	876

〈特別展 日本近代洋画の巨匠 和田英作展〉

	日付	学校名	対象学年	ｸﾗｽ数	人数
1	9月6日	青陽東特別支援学校	1・2・3	1	10
2	10月7日	若宮小学校	3	2	44
計				3	54

〈特別展 描かれた花々—小磯良平の植物画を中心に—〉

	日付	学校名	対象学年	ｸﾗｽ数	人数
1	10月21日	宮川小学校	4	2	44
2	10月27日	遊喜幼稚園	2	1	41
3	10月28日	魚崎幼稚園	年長	2	51
4	11月1日	すずかけ幼稚園	年長	2	62
5	11月17・18日	高羽小学校	5	6	209
6	11月17日	西郷小学校	3	2	66
7	11月24日	本山第一小学校	4	5	150
8	11月29日	本山南小学校	4	4	91
9	12月8日	東垂水小学校	4	2	51
10	12月9日	御影小学校	4	3	104
計				29	869

〈特別展 パリに生きる パリを描く—M氏秘蔵コレクションによる〉

	日付	学校名	対象学年	クラス数	人数
1	12月20日	兵庫大開小学校	5	3	123
2	1月13日	魚崎幼稚園	5歳児	2	51
計				5	174

〈小磯良平作品選V〉

	日付	学校名	対象学年	クラス数	人数
1	3月7日	向洋小学校	4	2	118
2	3月8日	向洋小学校			
3	3月9日	福池小学校	5	4	151
4	3月14日	向洋小学校	1	3	98
5	3月14日	本山中学校	1・2・3	1	5
6	3月15日	向洋小学校	1	2	61
計				14	433

■子供のための鑑賞ガイド（特別展）

特別展の開催に合わせ、展示会場のセルフガイドを兼ねて、学校での展示紹介や鑑賞学習に活用できるようなガイドを作成。
希望学校園には、簡単な解説を添えて提供。

○特別展 日本近代洋画の巨匠 和田英作展

○特別展 「パリに生きる パリを描く—M氏秘蔵コレクションによる—」



■教員のための研修講座

○来館研修

8月26日（水）神戸市立夢野の丘小学校職員研修

11月19日（土）先生のためのミュージアム活用術研修

○出張研修

5月26日（木）授業づくりセミナー「地域の美術館等の利用や連携」（神戸市総合教育センター）

7月28日（月）三田市小学校図工担当者会（三田市立すずかけ小学校）

1月10日（火）神戸市小学校研修会図工部 西ブロック研修会（舞多開小学校）

○先生のためのミュージアム活用術2016

・平成28年度文化庁『地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業』

・主催：神戸・阪神間美術館・博物館連携プログラム実行委員会

・協力：神戸市立小磯記念美術館、神戸市立博物館、神戸ゆかりの美術館、明石市立文化博物館、芦屋市立美術博物館、神戸アートビレッジセンター、神戸ファッション美術館、竹中大工道具館、兵庫県立美術館、BBプラザ美術館、横尾忠則現代美術館

※協力各館は館の特徴を活かして、学校現場に生かせる研修を毎回考え実施。

それぞれの開催運営は、連携館全体で役割分担をして実施に当たった。

開催日	開催館	テーマ
6/12	神戸アートビレッジセンター	学校でできるシルクスクリーン版画 「日本の伝統色をプリントしよう！」
6/18	横尾忠則現代美術館	美術を楽しむ遊び体験 —「ピリヤードで作品をつくる」
7/2	竹中大工道具館	「彫刻刀の研ぎ方」
7/30	芦屋市立美術博物館	「モンタージュ写生」
8/18	兵庫県立美術館	「手と耳で見る鑑賞」
10/2	神戸市立博物館	「本格的な版木を使った浮世絵摺り体験」
10/22	明石市立文化博物館	「『昔の道具』の活用方法」
11/6	神戸ファッション美術館	「プチプチで空間造形」
11/19	神戸市立小磯記念美術館 神戸ゆかりの美術館	「対話を基本としたナビゲーター研修」
1/29	BBプラザ美術館	「墨で描く 心のかたち」

・シンポジウム「学校とミュージアムの連携について考える」

日時：2月19日（日）午後2時～5時

会場：神戸市立博物館 講堂

基調講演講師：上野 行一氏（美術による学び研究会主催）、鳥賀陽 梨沙氏（博物館教育）

■トライやるウィーク <受け入れ生徒数 17名>

5月31日（火）～6月3日（金）	市立星和台中学校	1名
	市立本庄中学校	2名
6月7日（火）～6月10日（金）	市立渚中学校	5名
11月8日（火）～11月11日（金）	市立湊湘南中学校	1名
	市立本山中学校	1名
	市立向洋中学校	1名
	市立烏帽子中学校	1名
	市立西落合中学校	1名
	市立葺合中学校	1名
11月15日（火）～11月18日（金）	市立鷹匠中学校	3名

ポスター・チラシなどの広報印刷物の発送、文献資料室や倉庫の整理などの裏方の仕事、展覧会監視員、アトリエでの解説、受付やショップなど来館者との接する仕事、記録紙交換や収蔵庫・収蔵庫の清掃など学芸員の補助など、美術館内のさまざまな業務を体験。



展示室の温湿度点検作業



文献の整理、清掃作業

12. マンスリーコンサート

小磯良平の作品を「美術」と「音楽」の視点から読み解く、学芸員と音楽プロデューサーによるトークショーとクラシック音楽の生演奏によるマンスリーコンサートとして、28年度より毎月第3日曜日に定例的に開催。

- 平成28年4月17日（日） [小磯作品] リュートのある静物
[演奏] フルートデュオ&アンサンブルEpicusより
服部彩恵(Flute)、鷺尾有香(Flute)
- 5月15日（日） [小磯作品] 踊り子
[演奏] 女子弦楽アンサンブルBloom Quartet & Ensemble KANSAI
佐藤恵梨(1st Violin)、上田朝子(2nd Violin)、
駒木愛弓(Viola)、島田瑠萌(Cello)
- 6月19日（日） [小磯作品] 着物の女
[演奏] ソプラノデュオMuseplus (ミューズ・プリュス)
王由紀(Soprano)、坪内由佳子(Soprano)
- 7月17日（日） [小磯作品] ヴァイオリンと人形
[演奏] フルート&ヴァイオリン Bloom Quartet & Ensemble
リーダー 武田知奈津(Violin)
&フルートデュオ&アンサンブルEpicus 鷺尾有香(Flute)
- 8月21日（日） [小磯作品] 働く人びと
[演奏] チェロ Bloom Quartet & Ensembleより
島田瑠萌(vc)、河合由夏(pf)
- 9月18日（日） [小磯作品] 音楽
[演奏] 声楽トリオ ソプラノデュオMuseplus with friends
王由紀(Soprano)、坪内由佳子(Soprano)、
山田愛子(mez)、村田夏帆(pf)
- 10月16日（日） [小磯作品] チェンバロの上の人形
[演奏] ヴァイオリン Bloom Quartet & Ensembleより
今西彩菜(vn)、齋藤奈都美(pf)
- 11月20日（日） [小磯作品] 薬用植物画
[演奏] チェロ Bloom Quartet & Ensembleより
崎元蘭菜(vc)、中川裕美子(pf)
- 12月18日（日） [小磯作品] 青衣の女
[演奏] フルートデュオ&アンサンブルEpicusより
松田晴香(Flute)、岸淵真里花(Piano)
- 平成29年1月15日（日） [小磯作品] 静物（オルゴール人形のある）
[演奏] 弦楽四重奏 Bloom Quartet & Ensemble KANSAIより
上田朝子(Violin)、加茂夏来(Violin)、
福田紘子(Viola)、島田瑠萌(Cello)
- 2月19日（日） [小磯作品] 巴里風景
[演奏] ソプラノ&ピアノデュオ かさねいろ
十鳥可奈子(Soprano)、藤本さえ子(Piano)
- 3月19日（日） [小磯作品] 舞台芸術と小磯
[演奏] フルートデュオ&アンサンブルEpicusより
新谷愛(Flute)、芝原瑛梨(Flute)

■参加人数

月 日	4月17日	5月15日	6月19日	7月17日	8月21日	9月18日
観客数	60人	65人	71人	76人	102人	87人

月 日	10月16日	11月20日	12月18日	1月15日	2月19日	3月19日	合 計
観客数	110人	250人	103人	103人	230人	135人	1,392人

13. ハイビジョンギャラリー

110インチのハイビジョン（1.37×2.44m）で、当館が作成したオリジナル番組を上映している（11:30～15:30）。

全41席。現在は土曜日、日曜日、祝日のみに限定して上映している。

【上映オリジナルソフト】

「小磯記念美術館」「小磯良平 人と芸術」「小磯良平の版画」「小磯良平 若き日の出会い」
「小磯良平 画業を語る」「所蔵作品に見る小磯良平 油彩Ⅰ」「所蔵作品に見る小磯良平 油彩Ⅱ」
「小磯良平 人物画の世界」「小磯良平 風景画・静物画の世界」「六甲アイランド」

14. 図書コーナー、ミュージアムショップ

図書コーナーでは、来館者が自由に画集や美術雑誌を閲覧することができる。

また、ミュージアムショップでは、小磯良平作品を中心とした当館オリジナルのミュージアムグッズや当館開催の展覧会図録などを販売している。

15. ミュージアムカード（定期券）

何度でも美術館を訪れたいというリピーターの方のために、ミュージアムカードを発行している。有効期間は1年間で、特別展・収蔵作品選を問わず、いつでも入館できる。

会員には展覧会案内、美術館だよりなどを送付している。

大人1,500円、高大生1,100円、小中生750円（価格は平成29年3月末現在）。

16. 事業一覧 平成28年度 (2016)

	展示室 1	展示室 2	展示室 3
4月	<p>小磯良平作品選Ⅰ -油彩-</p> <p>新聞連載小説挿絵原画展 「適齡期」(二)</p> <p>コレクション企画展示 「絵画の中の“和”」</p> <p>4/16(土)～7/31(日)</p> <p>[91日間] (6/8～展示替え)</p>		
5月			
6月			
7月			
8月	<p>小磯良平作品選Ⅱ -油彩-</p> <p>特集：働く人びと [51日間]</p>	<p>特別展「日本近代洋画の巨匠 和田英作展」 8/13(土)～10/10(月・祝)</p>	
9月			
10月	<p>小磯良平作品選Ⅲ -油彩-</p> <p>[50日間]</p>	<p>特別展 「描かれた花々 -小磯良平の植物画を中心に-</p> <p>10/15(土)～12/11(日)</p>	
11月			
12月	<p>小磯良平作品選Ⅳ -油彩-</p> <p>[51日間]</p>	<p>特別展「パリに生きる パリを描く -M氏秘蔵コレクションによる-</p> <p>12/17(土)～2/19(日)</p>	
1月			
2月			
3月	<p>小磯良平作品選Ⅴ -油彩-</p> <p>3/4(土)～4/23(日)</p> <p>[44日間]</p>	<p>コレクション企画展示 「画家の“仕事”」</p>	
4月			

Ⅲ. アトリエ

小磯良平が昭和24年（1949）に武庫郡住吉村字松本（現・神戸市東灘区住吉山手4丁目）に建てた木造2階建てのアトリエを、当美術館の中庭に移築・復元している。アトリエの内部には、画家が使用したイーゼルやパレット、モチーフとなった楽器や人形、家具などを展示して、アトリエでの当時の小磯の作品制作の状況を想像できるような雰囲気を作り出している。また、アトリエに関する解説や写真パネルも展示している。

毎開館日の午前・午後の各1回、アトリエ内でインフォメーション・スタッフによる小磯良平の解説会を行っている。



中庭に移築・復元されたアトリエ



アトリエ内部

IV. 収蔵資料

1. 収集年度別 所蔵作品累計

作者別	年度 資料の技法・材質	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	合計
		小磯良平	油 彩	90	1	3	17	3	4		6	3	5	1	3	1	1		3			1		1	8		1		1	
フレスコ										1																				1
水彩・素描	347			1	54	1	1		60	1	2	4	1		1		1				3		1	1				2		481
版 画	204																											1		205
挿絵原画	1,453			70				125													5	7			343					2,003
その他 (彫刻・陶器 など)									4	2			1															2		9
小 計	2,094	1	74	71	4	5	129	68	5	7	6	4	1	2	0	4	0	0	6	10	1	9	1	344	0	6	0	0	2,852	
他 家	油 彩		1	36	18	10	20	11	8	6	3	8	3	2		18		37	2		1	1	3	6	3				197	
	水彩・素描				1	1	12				4				1	13	7	5		2			5				3		54	
	版 画											6			2														8	
	挿絵原画										1																		1	
	その他 (彫刻・陶器 など)			2					2		12	1	1	1				11												30
	小 計		1	38	19	11	32	11	10	6	20	15	4	3	3	31	7	53	2	2	1	1	8	6	3	3	0	0	0	290
年度別合計	2,094	2	112	90	15	37	140	78	11	27	21	8	4	5	31	11	53	2	8	11	2	17	7	347	3	6	0	0	3,142	

*この所蔵作品点数は、収蔵の経緯が購入・寄贈・保管転換の作品を対象としている(寄託は含まれない)。

2. 平成28年度 収集作品数

作者別	内訳 資料の技法・材質	購 入	寄 贈	保管転換	合 計
		小磯良平	油 彩		
フレスコ					
水彩・素描					
版 画					
挿絵原画					
その他(彫刻・陶器など)					
小 計		0	0	0	0
他 作 家	油 彩				
	水彩・素描				
	版 画				
	挿絵原画				
	その他(彫刻・陶器など)				
	小 計		0	0	0
合 計		0	0	0	0

3. 平成28年度 新収蔵作品・資料

本年度は該当作品無し。

4. 館外貸出

貸出先	展覧会名	会場・会期	作者	作品名
笠岡市立竹喬美術館 稲沢市荻須記念美術館	「パリに生きる パリを描くーM氏秘蔵コレクションによるー」	笠岡市立竹喬美術館 平成28年9月10日～10月23日 稲沢市荻須記念美術館 平成28年10月29日～12月11日	小磯良平	油彩： 《さより》 1928-29年頃 《ブルターニュ、ソーゾン港》1928年 《南仏ロード・カーニュ》1929年 《青衣の女》1929年 合計4点

5. 特別利用

項目	年度	5年度		6年度		7年度		8年度		9年度		10年度		11年度		12年度		13年度		14年度		15年度	
		(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)
熟覧		1	1			2	3	1	3	1	2	1	1	1	1			1	1				
模写																							
模造								1	2	2	3	2	4	1	4	1	1						
写真撮影								1	1			1	1	1	1								
映画・テレビ撮影		3	20			22	59			1	9	2	16	2	19	1	1	3	11	3	18		
写真掲載		9	19	13	25	22	57	16	99	12	60	12	38	13	29	17	50	11	89	7	41	5	100
原版使用		6	12	12	26	1	4	17	104	15	65	14	27	15	31	16	49	12	91	6	36	5	100
紙焼付与		3	7																	1	5		
その他														1	2	2	2						
計		22	59	25	51	47	123	36	209	31	139	32	87	34	87	37	103	27	192	17	100	10	200

項目	年度	16年度		17年度		18年度		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		24年度		25年度		26年度	
		(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)
熟覧		3	27	3	4	7	7			1	2	3	40	1	1	2	5			2	3	1	2
模写																							
模造				1	1	1	1	1	3	1	6					1	1						
写真撮影								1	1					1	14					4	8		
映画・テレビ撮影				38	41	21	21	3	22	2	5					2	4	2	31	2	2		
写真掲載		10	31	7	7	41	41	10	43	5	39	12	25	10	75	8	14	17	34	6	12	7	27
原版使用		7	17	63	72	42	42	10	40	5	628	11	28	9	60	10	16	17	34	2	4	4	13
紙焼付与		1	6	13	13																		
その他				1	1			1	1					2	8	1	2					2	3
計		21	81	125	138	112	112	26	108	14	677	27	99	23	158	24	42	36	99	16	29	14	45

項目	年度	27年度		28年度	
		(件)	(点)	(件)	(点)
熟覧				3	17
模写					
模造					
写真撮影				2	2
映画・テレビ撮影		1	1		
写真掲載		5	5	12	23
原版使用		2	2	12	23
紙焼付与					
その他					
計		8	8	29	65

VI. 入館者数

1. 月別入館者数

年度	月別	開館数	入館者総数	有料・無料内訳		階層別内訳			一日平均入館者数
				有料	無料	一般	大学生高校生	中学生小学生	
平成28年度	4月	16	993	495	498	929	21	43	62
	5月	26	1,790	1,094	696	1,649	28	113	69
	6月	25	1,869	914	955	1,261	171	437	75
	7月	27	2,228	1,026	1,202	1,823	28	377	83
	8月	16	1,792	1,068	724	1,563	75	154	112
	9月	26	2,676	1,340	1,336	2,552	49	75	103
	10月	23	4,858	1,654	3,204	4,593	22	243	211
	11月	26	5,925	1,862	4,063	5,224	45	656	228
	12月	20	4,384	1,728	2,656	3,897	38	449	219
	1月	24	3,511	1,836	1,675	3,367	32	112	146
	2月	17	5,599	2,183	3,416	5,440	48	111	329
	3月	24	2,225	978	1,247	1,712	31	482	93
	合計		270	37,850	16,178	21,672	34,010	588	3,252

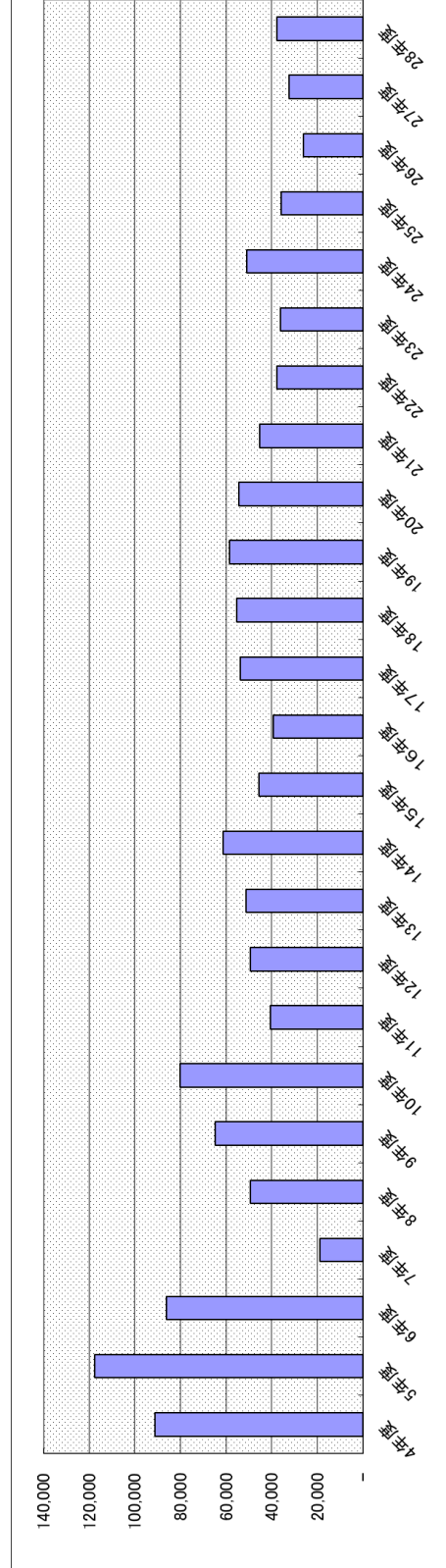
2. 展覧会別入館者数

区分	観覧者数	特別展「日本近代洋画の巨匠 和田英作展」		特別展「描かれた花々ー小磯良平の植物画を中心にー」		特別展「パリに生きるパリを描くーM氏秘蔵コレクションによるー」		特別展「小磯良平作品選Ⅴ コレクション企画展示 画家の“仕事”」		28年度展覧会	入館者合計
		観覧者数	入館者数	観覧者数	入館者数	観覧者数	入館者数	観覧者数	入館者数		
有料	200円	1,969	800円	1,186	800円	661	800円	1,608	200円	1,236	6,660
団体	160円	281	600円	144	600円	208	600円	31	160円		664
一般	160円	800	600円	894	600円	2,184	600円	1,735	160円	296	5,909
同バ	(シル)		400円	421	400円	782	400円	1,102			2,305
計		3,050		2,645		3,835		4,476		1,532	15,538
有料	150円	81	600円	94	600円	38	600円	81	150円	40	334
団体	120円	146	400円	31	400円		400円		120円		177
高校生	120円	19	400円	11	400円	42	400円	12	120円	4	88
計		246		136		80		93		44	599
有料	100円	32	400円	35	400円	7	400円	38	100円	22	134
中学生	70円		200円		200円		200円		70円		0
小学生	70円	8	200円	5	200円	29	200円	8	70円	1	51
計		40		40		36		46		23	185
小計	3,336		2,821		3,951		4,615		1,599		16,322
ミュージアムカード	83		94		78		112		65		432
有料合計	3,419		2,915		4,029		4,727		1,664		16,754
無料	3,161		4,220		7,139		5,715		2,247		22,482
総合計	6,580		7,135		11,168		10,442		3,911		39,236
一日平均入館者数	72		140		223		205		89		137

⇒4/1~3/31は270日間

VI. 入館者数

6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	合計
86,013	18,826	49,348	64,812	80,075	40,551	49,412	51,353	61,349	45,665	39,328	53,782	55,495	58,373	54,477	45,476	37,823	36,077	50,886	35,914	26,092	32,589	37,850人	1,320,481人
222	142	280	278	278	284	281	266	277	278	275	274	290	287	284	286	286	287	280	283	207	271	270日	6,569日
387	133	176	233	288	143	176	193	221	164	143	196	191	203	192	159	132	126	182	127	126	120	140人	201人
阪神・淡路大震災に より、 7年1月17日～10月2 日休館																							
※																							



Ⅶ. 関係法規

神戸市立小磯記念美術館条例（平成4年3月31日 条例第50号）

（設置）

第1条 美術に関する資料を収集し、保管し、及び展示して教育的配慮の下に市民の利用に供し、その教養、調査研究等に資するために必要な事業を行うことを目的として、神戸市立小磯記念美術館（以下「美術館」という。）を設置する。

（位置）

第2条 美術館は、神戸市東灘区向洋町中5丁目7番地に置く。

（事業）

第3条 美術館は、第1条に掲げる目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- 1) 美術品、美術に関する文献、複製等の資料（以下「美術館資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- 2) 美術館資料に関する専門的かつ技術的な調査研究を行うこと。
- 3) 美術館資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- 4) 講演会、講習会、研究会等を主催し、及びその開催を援助すること。
- 5) 他の美術館、学校その他の関連機関と連絡し、及び協力すること。
- 6) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める事業

（入館料等）

第4条 美術館に入館しようとする者は、別表に定める額の入館料を納付しなければならない。ただし、特別に展示を行う場合の入館料は、2,000円の範囲内で教育委員会が定める。

2 教育委員会は、美術館の入館について、定期券その他の教育委員会規則で定める特別入館券を発行することができる。

3 前項の特別入館券の料金は、4,000円の範囲内で教育委員会規則で定める額とする。

（入館料の納付）

第5条 入館料（前条第3項の料金を含む。次条、第7条及び第12条第1項第3号において同じ。）は、前納しなければならない。ただし、教育委員会規則で定める特別の理由があるときは、この限りでない。

（入館料の減免）

第6条 教育委員会は、教育委員会規則で定める特別の理由があるときは、入館料を減額し、又は免除することができる。

（入館料の返還）

既納の入館料は、返還しない。ただし、教育委員会規則で定める特別の理由があるときは、その全部又は一部を返還することができる。

（特別利用）

第8条 美術館資料の熟覧、模写、撮影等しようとする者は、教育委員会規則で定めるところにより教育委員会の許可を受けなければならない。

（入館の制限等）

教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する者に対して、入館を拒絶し、又は退館を命ずることができる。

- 1) 他人に迷惑をかけ、又は美術館の施設、設備、美術館資料を汚損し、損傷し、若しくは滅失するおそれがあると認められる者
- 2) 美術館の管理上必要な指示に従わない者
- 3) 前2号に掲げるもののほか、教育委員会が支障があると認める者

（損害の賠償等）

第10条 入館者は、美術館の施設、設備、美術館資料等を汚損

し、損傷し、又は滅失したときは、教育委員会の指示するところに従い、これを原状に復し、又その損害を賠償しなければならない。

（美術館協議会）

第11条 博物館法（昭和26年法律第285号）第20条第1項の規定に基づき、美術館に神戸市立小磯記念美術館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者その他教育委員会が適当であると認める者の中から教育委員会が委嘱する。

3 協議会の委員の定数は、10人以内とする。

4 協議会の委員の任期は2年とし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 前各項に規定するもののほか、協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

（指定管理者の指定等）

第12条 教育委員会は、次に掲げる美術館の管理に関する業務を美術館管理について地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定による教育委員会の指定を受けたもの（以下「指定管理者」という。）に行わせることができる。

- 1) 第3条に規定する事業に係る業務
- 2) 美術館の利用及びその制限に関する業務
- 3) 美術館の入館料の徴収、減額、免除及び返還に関する業務
- 4) 美術館の維持管理に関する業務
- 5) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が定める業務

2 教育委員会は、指定管理者の指定をし、又はその取り消しをしたときは、その旨を告示するものとする。

3 指定管理者に第1項の業務を行わせている場合における第6条、第8条及び第9条の規定の適用については、第6条中「教育委員会は」とあるのは「第12条第1項に規定する指定管理者は」と、第8条中「教育委員会の」とあるのは「第12条第1項に規定する指定管理者の」と、第9条中「教育委員会」とあるのは「第12条第1項に規定する指定管理者」とする。

（施行細目の委任）

第13条 美術館の休館日及び開館時間その他この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附則

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。（平成4年7月21日教委規則第2号により平成4年11月3日から施行）

附則

（平成16年7月20日条例第13号）抄

（施行期日）

1 この条例は、公布の日から施行する。

附則（平成24年3月30日条例第56号）

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

別表（第4条関係）

区分	入館料（1人1回につき）	
	個人利用	団体利用 （30人以上）
小学生・中学生	100円	70円
高校生・大学生	150円	120円
一般	200円	160円

神戸市立小磯記念美術館条例施行規則 (平成4年7月21日 教委規則第1号)

(趣旨)

第1条 この規則は、神戸市立小磯記念美術館条例(平成4年3月条例第50号。以下「条例」という。)の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

(休館日)

第2条 神戸市立小磯記念美術館(以下「館」という。)の休館日は、次のとおりとする。

(1) 月曜日。ただし、国民の祝日に関する法律(昭和23年法律178号)に規定する休日(以下「休日」という。)と重なる場合は、その翌日を休館日とする。

(2) 休日の翌日。ただし、休日の翌日が日曜日又は休日と重なる場合は除く。

(3) 年末年始(12月29日から1月3日まで)

2 教育長は、特に必要と認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に休館日を変更し、又は設けることができる。

(開館時間等)

第3条 開館時間は、午前10時から午後5時までとする。ただし、入館は、午後4時30分までとする。

2 教育長は、特に必要と認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に開館時間及び入館時間を変更することができる。

(特別に展示を行う場合の入館料)

第4条 条例第4条第1項ただし書に規定する入館料は、その都度教育長が定める。

第5条 条例第4条第2項に規定する特別入館券は、次に掲げるものとする。

- 1) 定期券
- 2) 優待券
- 3) 招待券
- 4) 前売券

2 定期券は、次の表に掲げる定期入館料を納めた者に対して、発行するものとし、有効期限は、発行の日の属する月の翌月1日から1年を経過した日までとする。

区分	定期入館料
小学生・中学生	750円
高校生・大学生	1,100円
一般	1,500円

3 定期券は、定期券に記名された者以外の者は、使用することができない。

4 定期券は再発行しない。

5 優待券及び招待券は、教育長が事業上特別の理由があると認める者に対して、発行するものとし、その料金は無料とする。

(入館料の徴収)

第6条 入館料は、様式第1号による個人入館券又は様式第2号による団体入館券の発行により徴収する。

2 定期入館料は、様式第3号による定期券申込書に基づいて交付する様式第4号による定期券の発行により徴収する。

3 教育長は、特に必要と認めるときは、前2項に規定する入館券及び定期券に代えて別の様式を定め、これにより入館料を徴収することができる。

4 条例第5条ただし書に規定する教育委員会規則で定める特別の理由があるときは、次に掲げるときとする。

(1) 国、地方公共団体その他公共団体又は公共的団体の職員が公の目的で入館するとき。

(2) 国、地方公共団体その他公共団体又は公共的団体がその事業として入館するとき。

(3) 教育長が特に必要があると認めるとき。

(入館料の減免)

第7条 条例第6条に規定する特別の理由があるときは、次の各号に掲げるときとし、当該各号に定めるところにより、入館料を減額し、又は免除する。ただし、特別に展示を行うときの減額額は、その都度教育長が定める。

(1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する市内の小学校の児童又は中学校の生徒が教育上の目的のために教職員に引率されて入館するとき。 免除

(2) 学校教育法第1条に規定する特別支援学校の児童又は生徒が教育上の目的のために教職員に引率されて入館するとき。 免除

(3) 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条に規定する身体障害者手帳、療育手帳、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年法律第123号)第45条に規定する精神障害者保険福祉手帳、特定疾患医療受給者証、先天性血液凝固因子障害医療受給者証又は小児慢性特定疾患承認書の交付を受けている者が入館するとき。 免除

(4) 身体障害者福祉法施行規則(昭和25年厚生省令第15号)第7条に規定する一級若しくは二級の身体障害者又は療育手帳若しくは精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行令(昭和25年政令第155号)第6条に規定する一級の精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者の介護人が入館するとき。 免除

(5) 学校教育法第1条に規定する学校の教職員が、教育上の目的のため園児、児童、生徒又は学生を引率して入館するとき。 免除

(6) 児童福祉法(昭和22年法律第164号)第39条に規定する保育所の職員が教育上の目的のために幼児を引率して入館するとき。 免除

(7) 神戸市老人福祉手帳の交付を受けている者が入館するとき。 免除

(8) 前各号に掲げるもののほか、教育長が特に必要と認めるとき。 教育長が必要と認める額の減額

(入館料の減免申請等)

入館料の減免を受けようとする者は、あらかじめ様式第5号による入館申込書兼入館料減免申請書を教育長に提出しなければならない。

2 前項の規定により減免したときは、様式第6号による入館申込書兼入館料減免通知書を交付する。

3 前2項の規定は、前条第3号、第4号又は第6号に該当する者には適用しない。ただし、前条第3号又は第6号に該当する者は、入館の際に同号に規定する当該手帳を提示しなければならない。

(入館料の返還)

第9条 条例第7条に規定する特別の理由があるときは、次に掲げるときとする。

(1) 天災地変その他入館しようとする者の責めに帰すことのできない理由により入館できないとき。

- (2) 管理運営上の都合により入館できないとき。
(3) 前2号に掲げるもののほか、教育長が必要と認めるとき。
2 入館料の返還額については、教育長が別に定める。

(特別利用の許可申請等)

第10条 条例第8条の規定に基づき、美術館資料（以下「資料」という。）の特別利用をしようとする者は、あらかじめ様式第7号による特別利用許可申請書を教育長に提出し、その許可を受けなければならない。

2 教育長は、前項の規定により特別利用を許可したときは、様式第8号による特別利用許可書を交付する。

3 特別利用は、館内の所定の場所において係員の指示に従って行わなければならない。

4 他の美術館、図書館、研究所その他教育長が適当と認めるものは、前項の規定にかかわらず、資料の館外貸出しを受けることができる。

5 前項の規定による館外貸出しを受けようとする者は、あらかじめ様式第9号による館外貸出許可申請書を教育長に提出し、その許可を受けなければならない。許可された事項を変更しようとするときも同様とする。

6 前項の規定により許可したときは、様式第10号による館外貸出許可書を交付する。

7 教育長は、第1項及び第5項に規定する許可に必要な条件を付すことができる。

(特別利用の制限)

第11条 次の各号のいずれかに該当するときは、特別利用を許可しない。

(1) 特別利用によって資料の保存に影響を及ぼすおそれがあると認めるとき。

(2) 現に資料が展示されているとき。

(3) 寄託された資料で寄託者の同意を得ていないとき。

(4) 著作権者がある資料で、著作権者の同意を得ていないとき。

(5) 前各号に掲げるもののほか、教育長が特別利用をすることを不適当と認めるとき。

2 資料の館外貸出しの期間は、3月以内とする。ただし、教育長が特に必要があると認めるときは、この限りではない。

3 教育長は、館の都合により必要があるときは、資料の貸出期間中であっても当該資料の返還を求めることができる。

4 教育長は、特別利用の許可を受けた者が、許可条件に違反したとき又は違反するおそれがあると認められるときは、特別利用許可を取り消しし、利用の停止又は返還を命じることができる。

(損害の賠償等)

第12条 特別利用の許可を受けた者は、館の施設、設備、資料等を汚損し、損傷し、又は滅失したときは、速やかに教育長に届け出てその指示するところに従い、これを原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(損傷の届出等)

第13条 入館者は、館の施設、設備、資料等を汚損し、損傷し、又は滅失したときは、その旨を係員に届け出て、その指示に従わねばならない。

(入館者の遵守事項)

第14条 入館者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 展示資料に触れないこと。

(2) 所定の場所以外において喫煙し、飲食し、又は火気を使用しないこと。

(3) 他人に迷惑を及ぼし、又はそのおそれのある行為をしないこと。

(4) 前3号に掲げるもののほか、係員の指示に従うこと。

(販売行為等の禁止)

第15条 入館者は、館において、物品その他の物を販売し、又は金品の寄附募集等を行い、若しくは行わせてはならない。ただし、教育長の承認を受けた場合はこの限りでない。

(協議会の会長及び副会長)

第16条 条例第11条に規定する神戸市立小磯記念美術館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選により定める。

3 会長及び副会長の任期は、委員としての在任期間とする。ただし、再任を妨げない。

4 会長は、協議会の議事その他の会務を総理する。

5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第17条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、必要に応じて小磯記念美術館長が招集する。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(関係職員の出席等)

第18条 会長は、会議において関係職員の説明又は資料の提出を求めることができる。

2 関係職員は、会議に出席して意見を述べるができる。

(施行細目の委任)

第19条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、平成4年11月3日から施行する。

附 則（平8. 3. 29教委規則第15号）

この規則は、平成8年4月1日から施行する。

附 則（平10. 3. 31教委規則第16号）

(施行期日)

この規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則（平19. 3. 23教委規則第8号）抄

(施行期日)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平20. 3. 23教委規則第14号）抄

(施行期日)

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

Ⅷ. 日 誌

平成28年 (2016)	4月16日	(土)	コレクション企画展示「絵画の中の“和”」「小磯良平作品選Ⅰ」、特集展示「新聞連載小説挿絵原画「適齢期」(一)開催(～7月31日)
	17日	(日)	マンスリーコンサート
	30日	(土)	美術館大作戦1「『和』(日本らしさ)をさがそう」
	5月15日	(日)	マンスリーコンサート
	18日	(水)	国際博物館の日・無料開館
	21日	(土)	美術館大作戦2「着物の柄をデザインしよう」
	31日	(火)	トライやるウィーク受入れ(星和台中学校 ～3日)
	6月7日	(火)	トライやるウィーク受入れ(渚中学校 ～10日)
	19日	(日)	マンスリーコンサート
	25日	(土)	美術館大作戦3①「美術館のひみつたんけん隊」
	7月17日	(日)	マンスリーコンサート
	30日	(土)	美術館大作戦3②「美術館のひみつたんけん隊」
	8月13日	(土)	特別展「日本近代洋画の巨匠 和田英作展」、「小磯良平作品選Ⅱ」開催(～10月10日)
	20日	(土)	記念講演会「和田英作の芸術～日本の洋画の典型として～」(講師:山西健夫氏)
	21日	(日)	マンスリーコンサート
	27日	(土)	美術館大作戦4「自分美術館をつくろう」
	9月4日	(日)	関連講座「和田英作が目指したひとすじの道-日本の“歴史”を描く-」(講師:高橋佳苗)
	18日	(日)	マンスリーコンサート
	10月9日	(日)	美術館大作戦5「はじめてのおかいものごっこ～出張どんぐりマーケット～」
	10日	(月・祝)	KOBE観光の日・無料開館、小磯カフェ開催
	15日	(土)	特別展「描かれた花々-小磯良平の植物画を中心に-」、「小磯良平作品選Ⅲ」開催(～12月11日)
	15日	(土)	R I Cエコアートカプセル2016開催(～10月16日)
	15日	(土)	R I Cエコアートカプセル・オープニングコンサート(東灘アートマンス・オープニングを兼ねる)(演奏:吉本梨乃氏)
	15日	(土)	美術館大作戦6「折り染めをしよう」
	16日	(日)	マンスリーコンサート
	21日	(金)	第20回美術講座 第1回(講師:廣田生馬)
	23日	(日)	関連講座「小磯良平と薬用植物画」(講師:廣田生馬)
	11月3日	(木・祝)	記念講演会「牧野式植物図～植物分類学者が描く植物の世界～」(講師:村上有美氏)
	8日	(火)	トライやるウィーク受入れ(葺合、本山、向洋、烏帽子、西落合、湊翔楠中学校 ～11日)
	15日	(火)	トライやるウィーク受入れ(鷹匠中学校 ～18日)
	18日	(金)	第20回美術講座 第2回(講師:明尾圭彦氏)
	20日	(日)	マンスリーコンサート
	26日	(土)	美術館大作戦7「花を描こう」
	19日	(土)	関西文化の日・無料開館(20日も)
	12月9日	(金)	第20回美術講座 第3回(講師:金井紀子)
	17日	(土)	特別展「パリに生きる パリを描く-M氏秘蔵コレクションによる-」、「小磯良平作品選Ⅳ」開催(～平成29年2月19日)
	18日	(日)	マンスリーコンサート
	1月9日	(月・祝)	関連講座「小磯良平、荻須高德とフランス」(講師:廣田生馬)
	14日	(土)	美術館大作戦8①「作品の中に入ってみたら」
	15日	(日)	マンスリーコンサート
	20日	(金)	第20回美術講座 第4回(講師:高橋佳苗)
	26日	(木)	第22回小磯記念美術館協議会開催
2月5日	(金)	関連講座「1920年代のパリ・モンパルナス」(講師:高橋佳苗)	
11日	(土)	美術館大作戦8②「作品の中に入ってみたら」	
17日	(金)	第20回美術講座 第5回(講師:海原靖子氏)	
19日	(日)	マンスリーコンサート	
3月4日	(土)	コレクション企画展示「画家の仕事」、「小磯良平作品選Ⅴ」開催(～4月23日)	
5日	(日)	関連講座「小磯良平の表紙画と壁画」(講師:廣田生馬)	
11日	(土)	美術館大作戦9「お気に入りのかたちを集めてみよう」	
17日	(金)	第20回美術講座 第6回(講師:岡泰正)	
19日	(日)	マンスリーコンサート	

Ⅷ. 建設設備概要

室別面積表(単位:㎡)

■展示部門		
・展示室1		319.4
・展示室2		283.8
・展示室3		324.0
・展示準備室		96.7
・アトリエ		94.0
■教育普及部門		
・ハイビジョンギャラリー		78.3
・絵画学習室		90.1
■保管部門		
・収蔵庫		216.7
・収蔵庫前室		56.9
・荷解場		36.6
・搬入庫		43.4
・仮置場		90.8
・倉庫1		52.4
・倉庫2		47.0
・倉庫3		11.6
・倉庫4		7.8
・文献資料室		96.8
■研究部門		
・研究室		44.1
・写真撮影室		45.8
・暗室		3.9
・会議室		50.3
■管理・一般部門		
・事務室		55.8
・館長室		40.6
・副館長室		21.0
・守衛室		21.2
・喫茶室		81.5
・風除室		24.5
・ロビー		121.2
・回廊・エントランス		467.7
・搬入ヤード		450.2
・設備・機械室		305.0
・その他		291.7
■合計		3,970.8

部門別面積表(単位:㎡)

■展示部門		1,117.9
	1F	1095.4
	2F	22.5
■教育普及部門		168.4
	1F	78.3
	2F	90.1
■保管部門		660.0
	1F	613.0
	2F	47.0
■研究部門		144.1
	1F	144.1
■管理・一般部門		1,880.4
	1F	1517.2
	2F	363.2
■合計		3,970.8
	内訳) 1F	3,448.0
	2F	522.8

■建設概要

- 所在地 神戸市東灘区向洋町中5丁目7(六甲アイランド公園内)
- 敷地面積 33,041.01㎡
- 建築面積 1,516.12㎡
- 内部仕上げ
 - <玄関ホール、回廊>
 - 床:花崗岩ジェットバーナー仕上、一部本磨き
 - 壁:釉薬タイル(4丁掛)、花崗岩ジェットバーナー仕上
 - 天井:天然木化粧シート張(ナラ)
 - 回廊周リガラス:紫外線防止フィルム入り合わせガラス(8・8)
 - <展示室1・2・3>
 - 床:カーペット敷、t=7mm、ボーダー花崗岩本磨き
 - 壁:クロス張
 - 天井:クロス張
 - <ハイビジョンギャラリー>
 - 床:タイルカーペット、t=7mm
 - 壁:天然木化粧シート張(ナラ)
 - 天井:ロックウール化粧吸音板、EP塗装
 - <収蔵庫>
 - 床:フナフローリングt=18mm、合板t=12mm、亜鉛鉄板t=0.3下地
 - 壁:特殊木質系調湿繊維板、t=25mm
 - 天井:天然木化粧板、単板張(セン)
 - <ロビー>
 - 床:タイルカーペット、t=7mm
 - 壁・天井:天然木化粧シート張(ナラ)
 - <喫茶室>
 - 床:ナラフローリング、花崗岩ジェットバーナー仕上
 - 壁:プラスター塗
 - 天井:天然木化粧シート張(ナラ)
- <構造>
 - 主体構造:鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート、
 - 展示室屋根 BOX型PC桁敷設
- 基礎:SC、PHC杭基礎
- 外部仕上げ
 - 屋根:平瓦葺(いぶし銀)
 - 軒先:ステンレス素樹脂塗料焼付塗装 t=0.4 一文字葺
 - 外壁:釉薬タイル(4丁掛)、ふくりん目地
 - 花崗岩ジェットバーナー仕上
 - 建具:ステンレス製フッ素樹脂塗料焼付塗装
- 延床面積 3,970.81㎡
- 構造規模 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨鉄筋コンクリート造
地上2階
- 工期 平成2年11月～平成4年3月
- 建築設計・監理 神戸市住宅局営繕部
株式会社徳岡昌克建築設計事務所
- 施工
 - 建築工事:竹中・銭高・三井建設共同企業体
 - 電気設備工事:ミナト・大藤・大宮・日の丸建設共同企業体
 - 給水・衛生・空調・ガス設備工事:第一工業株式会社
 - 昇降機:日本エレベーター製造株式会社

■設備概要

- 電気設備
 - 高圧受電:契約電力220kW(デマンド契約)
 - 予備電源:発電機 90KVA
 - 電灯:非常用照明
 - 防災:自火報、非常放送、誘導灯、自動閉鎖(防火戸)
 - 弱電:時計、インターホン、テレビ共同受信、ガス漏れ警報防犯(熱線センサー)、ITV、非常呼出
- 給排水設備
 - 給水:量水器口径75mmにて引込直圧式
 - 排水:汚水、雑排水とも直接下水本管に放流
- 防災設備
 - 屋内消火栓、ハロンガス 소화設備(展示室、収蔵庫)
- ガス設備
 - 都市ガス
- 空調設備
 - 方式:収蔵庫、展示室、ホール、回廊ノ単一ダクト方式
 - 管理諸室/ファンコイルユニット、パッケージエアコン
 - 冷暖房方式:熱源/ガス吸収式冷温水発生器、100RT、空冷ヒートポンプ式チリングユニット
 - 空気調和器:エアハンドリングユニット 6台
 - ファンコイルユニット 18台
 - カセットパッケージ 15台
 - (各種フィルター)
- 昇降機設備
 - 乗用11人(速度45m/min)油圧式(身体障害者対応)

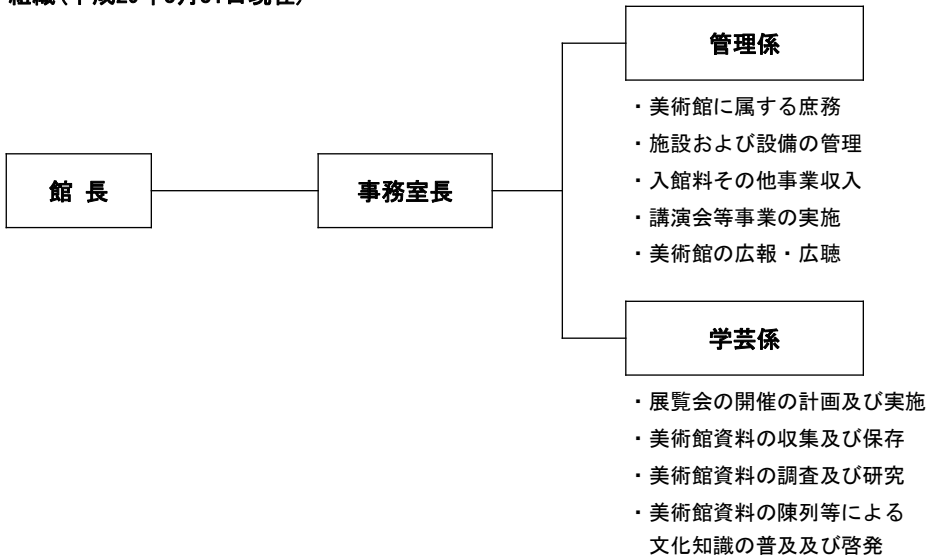
X. 神戸市立小磯記念美術館協議会・組織

美術館協議会

会長	熊田司	元和歌山県立近代美術館館長
委員	西崎涉 井上智津子 帆足広明 増野俊則 加藤類子 岸野裕人	神戸市立中学校教科研究部美術部長（神戸市立兵庫中学校長） 神戸市婦人団体協議会理事 神戸市PTA協議会家庭教育専門委員会委員長 神戸新聞社論説委員 元京都国立近代美術館総括主任研究官 姫路市立美術館館長

- 第22回美術館協議会 平成29年1月26日(木) 開催
 (於 神戸市立小磯記念美術館 会議室)
 議題 (1) 小磯記念美術館の運営状況について
 (2) その他

組織(平成29年3月31日現在)



職員(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

館長	岡泰正	●管理係	●学芸係
		管理係長	学芸担当課長
		中村晋輔	三好唯義
事務室長	荒木武文		担当係長・学芸員
		森光政広	廣田生馬
		山内美子	指導主事
			学芸員
			高橋佳苗

神戸市立小磯記念美術館 年報 No.23

<平成28年度>

発行年月日 平成30年3月31日

編集・発行 神戸市立小磯記念美術館
〒658-0032
神戸市東灘区向洋町中5丁目7
Tel 078-857-5880
Fax 078-857-3737